

【ゴルフの基本の本質と精神について】

数あるスポーツの中でゴルフ競技の大きな特徴の1つは、通常、レフェリーが立ち会わないということです。

それはゴルフがフェアプレーを重んじるスポーツであって「ゴルファーはみな、誠実であり故意に不正をおかす者はいない」ということが基本的な考え方になっているからです。また、ゴルフゲームには、予測できない事態が生じたが適応できる規則が無いときは、公正の理念に従って解決してきたという歴史的風土があり、そこにゴルフ規則の本質と精神をうかがい知ることができます。

もちろん、ゴルフ規則書の中にも罰則はありますが、それはゴルフ規則を知らなかったり過失によってその処置を誤ったプレーヤーに対して、競技全体の公平をはかる観点から決められたものです。ですから、ゴルファーの一人ひとりがゴルフ規則を知って自主的に規則を守るようにするのが大切なのです。

【競技規則】

第1条 クラブ主催競技会は、すべて競技委員会(以下、委員会という)の決定により運営され、日本ゴルフ協会規則及びローカル・ルールに従って行われる。

第2条 本クラブの競技に関する一切の事項は、競技委員会において決定する。

第3条 参加資格については、成田の森カントリークラブの会員でハンディキャップを取得しているものに限る。また、月例競技会においては、クラブハンディキャップを持っていない会員の参加を認めるが入賞資格は無いがベストグロスの権利はあるものとする。

第4条 クラブ主催競技会は通常以下の条項のもとに行うものとする。

1. 予めスタート時刻の定めてある競技においては、参加者はその時刻の5分前までにティーインググラウンドに待機しなければならない。また、スタート時間に遅延した者は失格とする。但し月例競技会においては、遅れる旨の連絡があった場合はこの限りではない。
2. 遅延プレー防止のため、プレーヤーは前の組に気を配りプレーをする。前方組と20分以上空けてハーフ終了した場合はハーフ毎にその組全員に1打罰を課すこととする。但しハーフ2時間30分以内に終了した場合はその限りではない。
3. 競技参加者が8人に達しない場合はその競技は不成立とする。但し、委員会が認めた場合は成立する。
4. 競技に参加する者のアテストは同伴競技者に限る。(特定の競技に対し、マーカーを指定することができる。)但し、予め委員会の承諾を得た場合はその限りではない。
5. 競技で使用するハンディキャップはJGA/USGA オフィシャルハンディキャップを使用する。
6. 月例競技会以外のクラブ主催競技会については別に定める競技規則に基づいて行うこととする。

第5条 ハンディキャップ区分について

Aクラス HDCP~18、Bクラス HDCP19~ とする。

第6条 委員会運営について

1. 委員会は必要に応じて臨時ローカル・ルールを制定することが出来る。その場合はその都度クラブハウス内に掲示する。

2. 競技の組合せ、ペアリング及びスタート時刻は、事務局が決定し委員会の了承を得て、参加者に通知する。
3. 競技会が不測の事由延期もしくは中止される場合は速やかにクラブハウス内に掲示するとともに、時間の余裕があれば直接参加者に通知する。
4. 委員会は、当クラブ及びコースの従業員を競技係に任命して競技開催当日限り権限の一部を委嘱して行使せしめることができる。
5. 競技における裁定権は、委員会に移譲し、この者の裁定はこの競技において最終とする。
6. ローカル・ルールの追加訂正はスタート時に説明する。

第 7 条 競技参加費は次の通りとする。

月例杯 2,200 円(税込)・クラブ選手権・理事長杯・シニア杯 3,300 円(税込)

第 8 条 クラブ主催競技会の申込みについて

1. 当該競技日の 3 カ月前の同日から 7 日前までとしクラブ備え付けの競技参加申込書に、自署記入またはクラブに電話などで申し込むこと。
2. すべての競技において、競技日は 3 日前以降のキャンセルについては、競技参加費分のキャンセル料を徴収する。

第 9 条 競技の使用ボールは公認球とする。

第 10 条 競技委員により「悪天候の為、競技続行が厳しい」と判断された場合は、9 ホールにて競技を成立させる場合がある。

第 11 条 ジェネラルエリアは原則としてノータッチとする。

第 12 条 競技であっても乗用カートの乗車を許可する。またカーナビを含む距離測定器の使用を認める。

第 13 条 スコアの過少申告は失格とする。

第 14 条 競技者が棄権(NR)を 2 回以上続けた場合は次の競技の入賞資格は認めない。

第 15 条 年会費(前年度迄)未納者は、クラブ競技に参加出来ない。

【HDCP 取得について】

成田の森で使用する HDCP は JGA/USGA ハンディキャップを採用しています。JGA/USGA ハンディキャップインデックスを取得するためには、プレーヤーは許可を受けたゴルフ倶楽部に所属(当クラブ含む)してスコアを提出し、提出枚数が(当クラブのスコアカード3枚を含む)5 枚に達した後、JGA ハンディキャップ規定(USGA ハンディキャップシステム準拠)に基づいて倶楽部はプレーヤーに JGA/USGA ハンディキャップインデックスを発行することができます。

コースハンディキャップは、プレーするコースとティーマーカーに応じてプレーヤーが受けるハンディキャップスト

ロークです。

コースハンディキャップ換算表を利用し、JGA/USGA ハンディキャップインデックスとプレーするコースの slope プレーティングによってコースハンディキャップが決まります。

【ローカル・ルール】

1. アウトオブバウンズの境界は白杭・レッドペナルティエリアは赤杭または赤線をもって表示する。
2. 修理地の区域は、青杭または白線をもって限界を表示する。
3. 特設ティ使用について:A・B クラスとも No16 のティーショットが OB の場合は前方の特設ティから (4 打目)プレーすることが出来る。
4. 黄杭(1 ペナ杭)は使用せずそのままプレーすることとする。
5. バンカー内の小石は、動かせる障害物とする。
6. サブグリーンは、プレー禁止区域とする。無罰でピンに近づかない箇所にドロップしプレーすること。
7. クラブ主催の競技会(月例杯・シニア杯・クラブ選手権・理事長杯)は、ノータッチ、完全ホールアウトとする。

本競技規則は 2024 年 1 月 1 日より改定施行する。

【競技内容補足】

≪月例杯≫

1. 競技方法 18H ストロークプレー
2. 参加資格 クラブハンディキャップを取得している会員。但しハンディキャップを取得していない会員も参加できるが入賞資格はないものとする。 ※ベストグロスのみ資格あり
3. 入賞 同順位の場合はローハンデ→年長者の順とする。
各クラスとも参加人数に応じて変動するものとする。
～14 名まで 入賞資格 3 位まで
15 名～29 名 入賞資格 5 位まで
30 名～39 名 入賞資格 10 位まで及び 20 位
40 名～49 名 入賞資格 10 位まで及び 20 位・30 位
50 名～60 名 入賞資格 10 位まで及び 20 位・30 位・40 位
4. 使用ティ A クラス 男性 青ティ 女性 白ティ
B クラス 男性 白ティ 女性 ゴールドティ
※但し、B クラスのみ 70 歳以上の男性はゴールドティ・女性は赤ティの使用可。
5. HDCP 改正について
基本的には年 2 回(4 月・10 月)改正。
月例競技会においてアンダーが出た場合は、翌月 J-sysによりハンディキャップを改正する。
(但し、各クラス上位 3 位以内入賞の場合に限る)

